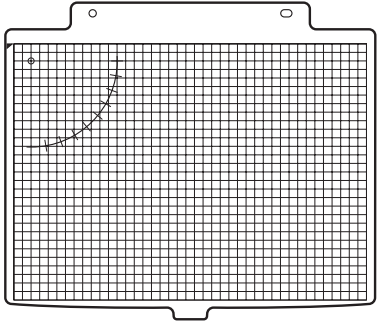
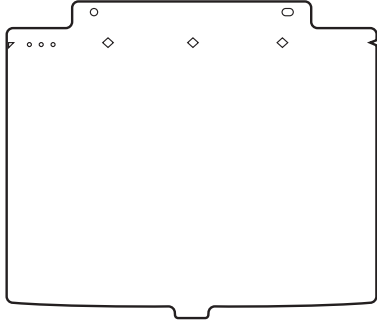




原稿ガイド 取扱説明書

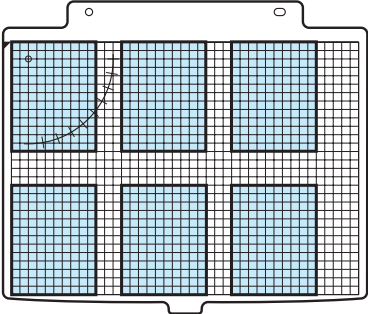
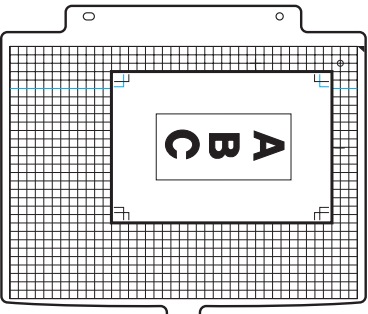
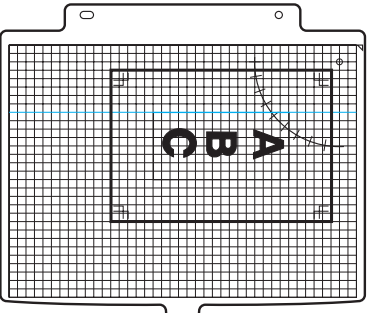
このパッケージには、原稿をセットするための補助ツール「原稿ガイド」が納められています。

内容物	
<p>原稿ガイド（グリッド）</p>  <p>グリッド線が入っています</p>	<p>原稿ガイド（クリア）</p>  <p>グリッド線は入っていません。必要に応じて、常用するセット角度にあわせた線を書き込んで頂いても結構です。</p>
<p>ガイドピン（2本）*</p> 	<p>アジャストピン（2本）*</p> 

* 使用しないピンは、スキャナの本原稿カバーの内側にある穴に差し込んで保管することができます。

原稿ガイドを使用するメリット

原稿ガイドは、原稿をセットするための補助ツールです。原稿のセット方法は主に3通りあり、それぞれ次のメリットがあります。

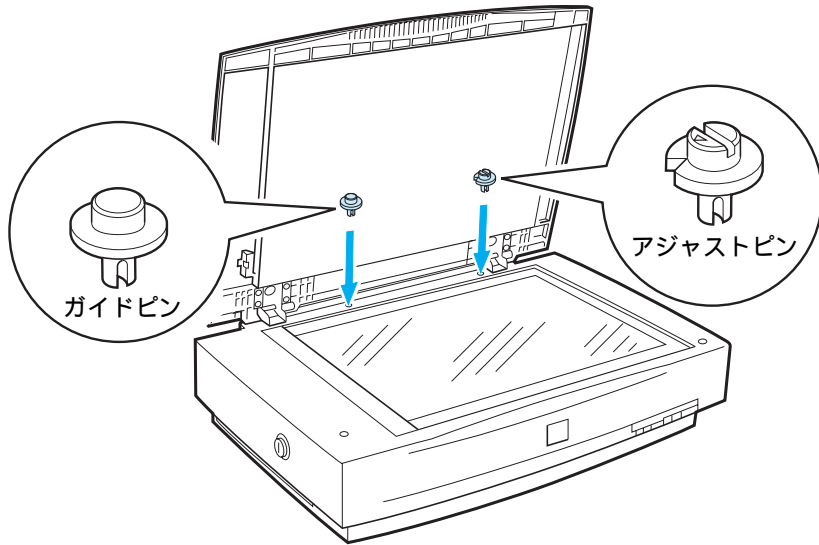
セット方法	メリット	参照先
<p>原稿の端面を原稿ガイドのグリッド線にあわせてセットする</p> 	<p>原稿の位置あわせ・押さえとして使用できます。 例えば複数枚の原稿をセットする場合、すべての原稿を同じ角度でセットすることができます。 また、取り込んだ画像が斜めになっていた場合の角度調整が、比較的容易です。</p>	P.3
<p>原稿上のトンボ(または直線)を、原稿ガイドのグリッド線にあわせてセットする</p> 	<p>原稿をまっすぐ取り込むことができます。(直線を比較的まっすぐ取り込むことができます) また、取り込んだ画像が斜めになっていた場合の角度調整が容易です。</p>	P.5
<p>原稿ガイド(グリッド)のセット角度をスキャナの走査角度にあわせた上で、原稿ガイド(クリア)を併用してセットする</p> 	<p>直線をより精度良く取り込むことができます。(原稿上の直線やトンボと、スキャナの走査角度をほぼ一致させることができます)</p>	P.8

原稿の位置あわせ・押さえとして使用する方法

1

スキャナにガイドピンとアジャストピンを差し込みます。

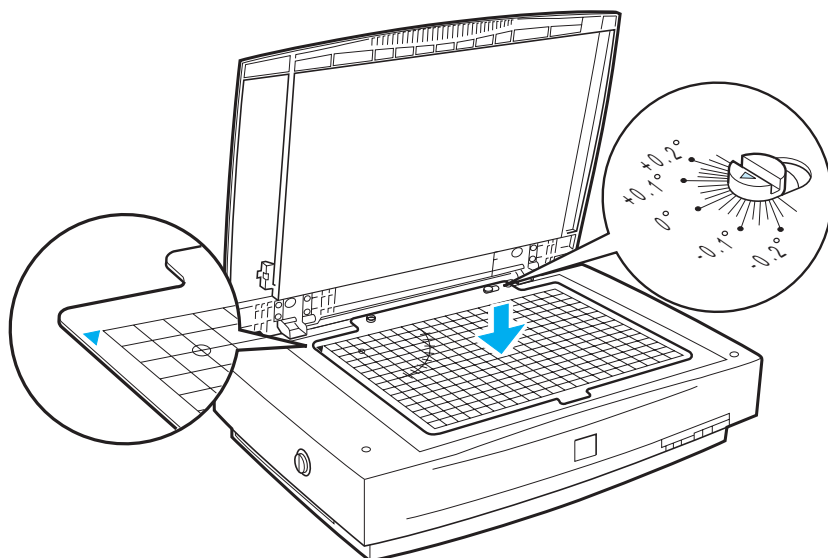
アジャストピンは、ピンの矢印がガイドピンの中心を向くように差し込んでおいてください。



2

原稿ガイド（グリッド）を、2本のピンにあわせてセットします。

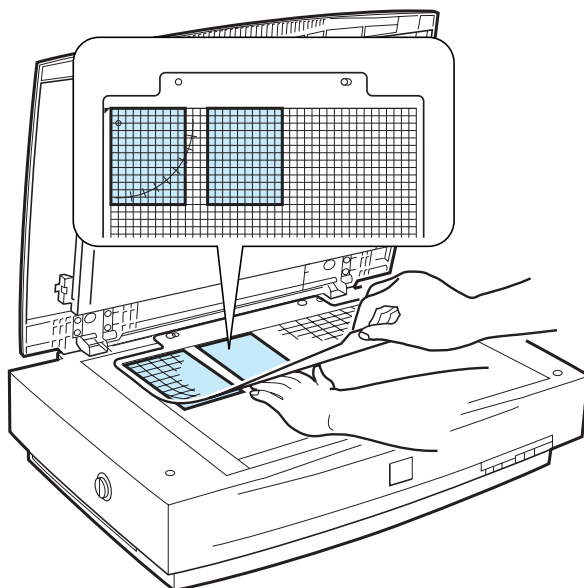
原稿ガイドの長穴が、アジャストピン側になるようにセットしてください。



3

原稿の取り込む面を下（ガラス面）に向け、原稿ガイドとガラス面の間にはさみ、端面を原稿ガイドのグリッド線にあわせませす。

原稿の位置をあわせたら、手を抜きながら原稿ガイドを静かに閉じます。このとき原稿の位置がズレないようにご注意ください。



ポイント

この方法であわせにできれば、原稿ガイド（グリッド）をはずして裏返し、原稿をテープで貼りつける方法もあります。この場合、テープは最低2ヶ所以上に貼ってください。

4

スキャナの原稿カバーを静かに閉じます。

5

EPSON TWAIN Proで画像を取り込みます。

取り込みの詳しい手順については、EPSON TWAIN Pro 取扱説明書をご覧ください。



ポイント

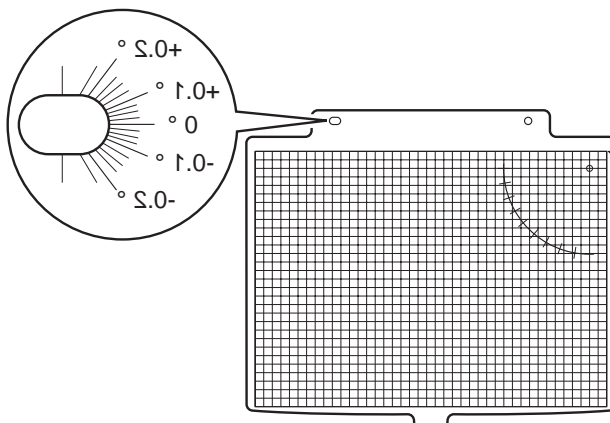
取り込んだ画像が斜めになっていた場合は、グリッド線を目安にして、原稿のセット角度を微調整してください。

トンボ（または直線）をグリッド線にあわせる方法

1

原稿ガイド（グリッド）を裏返し、机の上などに置きます。

原稿ガイド（グリッド）をスキャナにセットしてある場合は、スキャナからはずしてください。

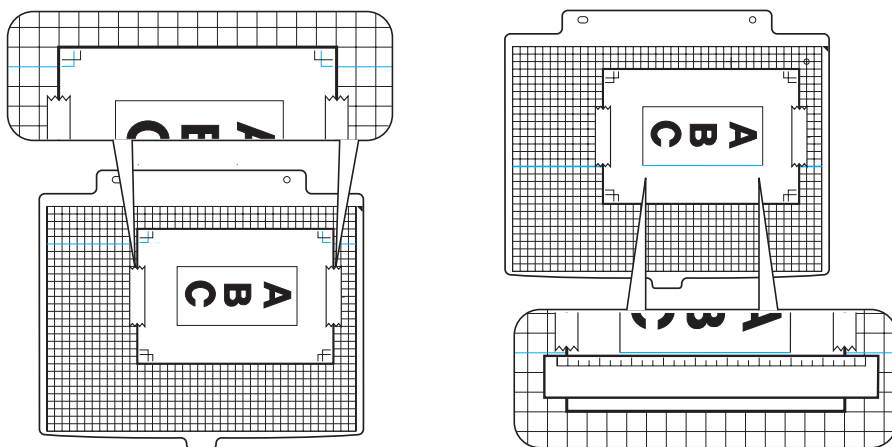


2

原稿のトンボ（または直線）を、グリッド線にあわせて原稿ガイドの上に置き、テープで固定します。

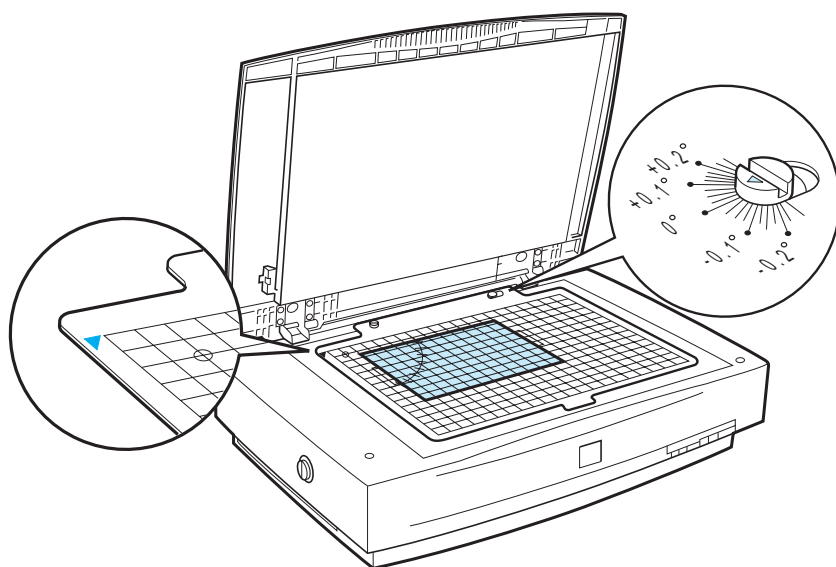
定規を使用すると、位置をあわせ易くなります。

テープは、最低2ヶ所以上に貼ってください。



3

原稿が下になるように、原稿ガイドをスキャナにセットします。
原稿ガイドの長穴が、アジャストピン側になるようにセットしてください。



スキャナにガイドピンとアジャストピンを差し込んでいない場合は、3ページの
を参照して差し込んでおいてください。

4

スキャナの原稿カバーを静かに閉じます。

5

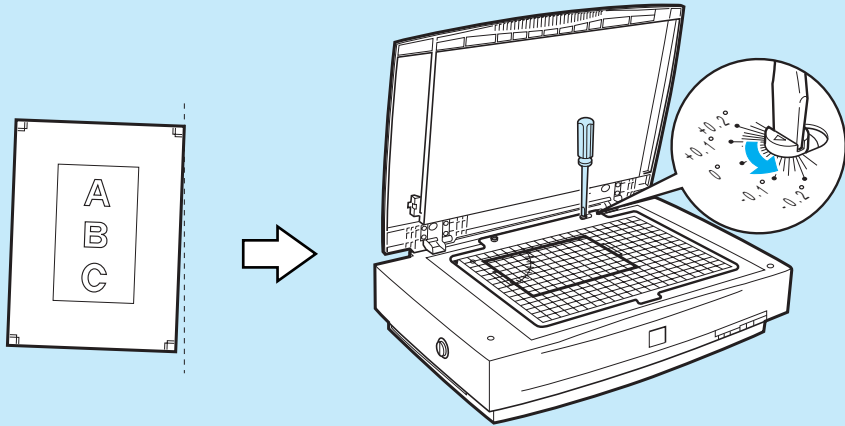
EPSON TWAIN Proで画像を取り込みます。

取り込みの詳しい手順については、EPSON TWAIN Pro 取扱説明書をご覧ください。



取り込んだ画像が斜めになっていた場合は、マイナスドライバーでアジャストピンを回し、原稿ガイドの角度を調整してください。アジャストピンの調整位置は、必ず記録しておいてください。

< 調整例 >



角度を調整したら、再度取り込んで確認してください。

原稿の直線とスキャナの走査角度をあわせる方法

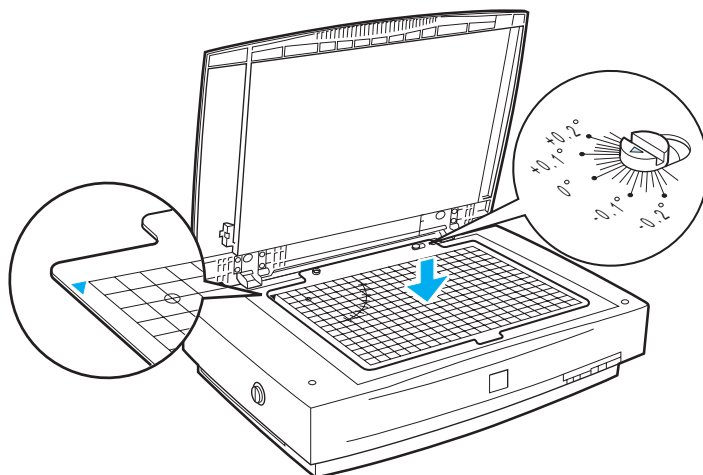
ここでは、原稿に描かれている直線(またはトンボ)と、スキャナの副走査との角度が一致するように、原稿をセットする方法を説明しています。
図面や版下などの取り込みで、直線が斜めになってしまう場合に有効です。

原稿ガイドの角度調整

まず、原稿ガイドのセット角度を、スキャナの副走査の角度にあわせて調整します。

1

原稿ガイド(グリッド)を、2本のピンにあわせてセットします。
原稿ガイドの長穴が、アジャストピン側になるようにセットしてください。



スキャナにガイドピンとアジャストピンを差し込んでいない場合は、3ページを参照して差し込んでおいてください。

2

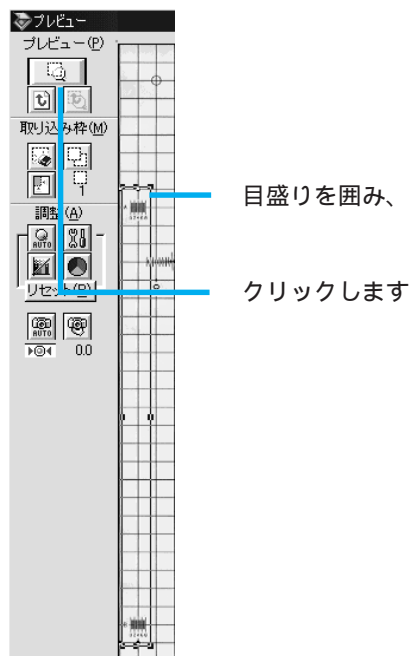
EPSON TWAIN Proで、原稿ガイド(グリッド)に描かれている目盛りを取り込みます。

1 EPSON TWAIN Pro を次のように設定し、プレビューします。

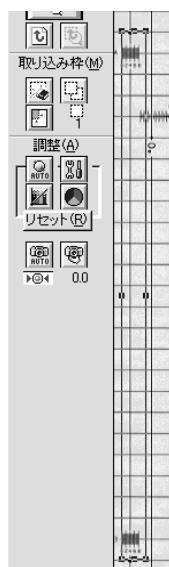


原稿種 : 原稿台
イメージタイプ : 8bit グレー
出力機器 : 線画出力
解像度 : 800dpi

- 2 プレビューウィンドウで、原稿ガイドの目盛りの部分を取り込み枠として指定し、ズームプレビューします。



- 3 2つの目盛りの、それぞれ左側に取り込み枠の左側を合わせます。

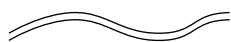


- 4 [EPSON TWAIN Pro] 画面の **取り込み** ボタンをクリックして取り込みます。

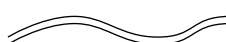
3

取り込んだ2つの目盛りの位置がそろっていない場合は、アジャストピンを回して原稿ガイド（グリッド）のセット角度を調整します。

<そろっている例>



<そろっていない例>



<アジャストピンの調整方法>

- 1 取り込んだ画像の左端に位置している目盛りの数値を、それぞれ確認します。目盛りのピッチは0.4です。



0



0.4

- 2 次の計算式にしたがい、調整角度を算出します。

$$\text{調整角度} = (\text{目盛り A の数値} - \text{目盛り B の数値}) \times \frac{0.1^\circ}{0.4\text{mm}}$$

上記計算式を簡略にすると、次のようになります。

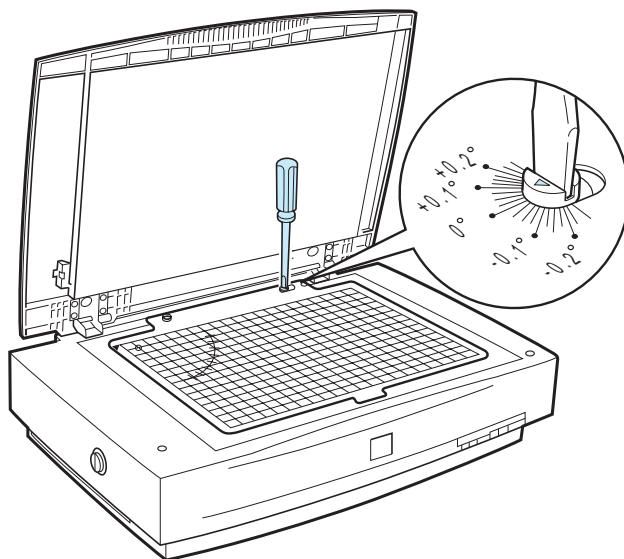
$$\text{調整角度} = (\text{目盛り A の数値} - \text{目盛り B の数値}) \div 4$$

< A の数値が 0、B の数値が 0.4 の場合の例 >

$$\begin{aligned} \text{調整角度} &= (0 - 0.4) \div 4 \\ &= -0.1^\circ \end{aligned}$$

- 3 マイナスドライバーでアジャストピンを回し、角度を調整します。
計算結果がマイナスの場合はマイナス側、プラスの場合はプラス側に回します。

<例>



4

- 2 の手順をもう一度繰り返し、2つの目盛りの同じ数字の位置がそろっていることを確認します。

数字の位置がそろっていれば、調整は終了です。そろっていない場合は、計算を間違えていないか確認の上、調整しなおしてください。



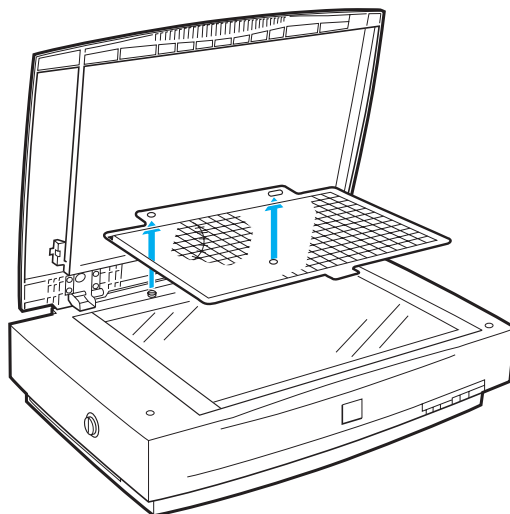
ポイント

アジャストピンの調整位置は、記録しておくことをおすすめします。

原稿のセット方法

1

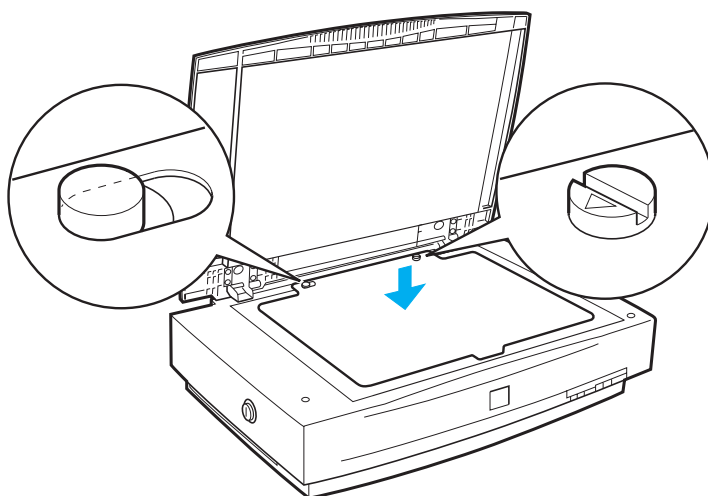
角度調整済みの原稿ガイド（グリッド）をスキャナからはずします。



2

原稿ガイド（クリア）をスキャナにセットします。

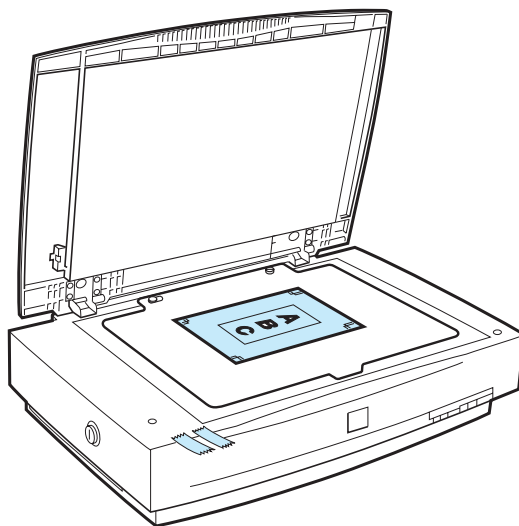
原稿ガイドの長穴が、ガイドピン側になるようにセットしてください。



3

原稿の取り込む面を上に向け、原稿ガイド（クリア）の上の適当な位置に置きます。

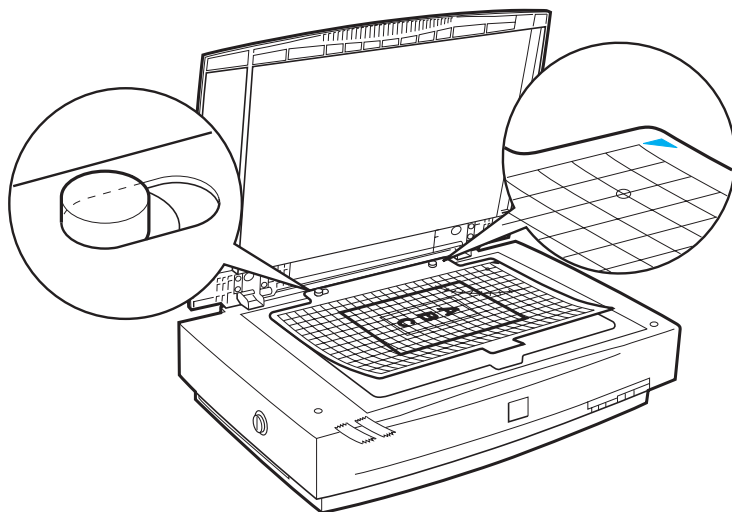
また、原稿を固定するためのテープを2枚以上切り、スキャナに貼っておきます。



4

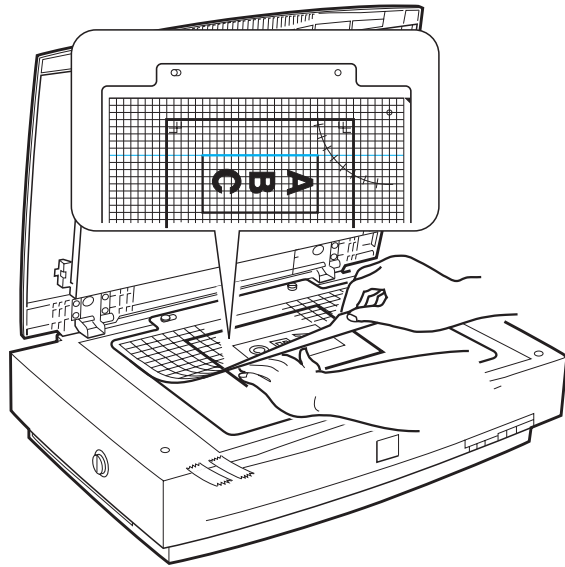
原稿のさらに上に、原稿ガイド（グリッド）を再セットします。

原稿ガイドの長穴が、ガイドピン側になるようにセットしてください。



5

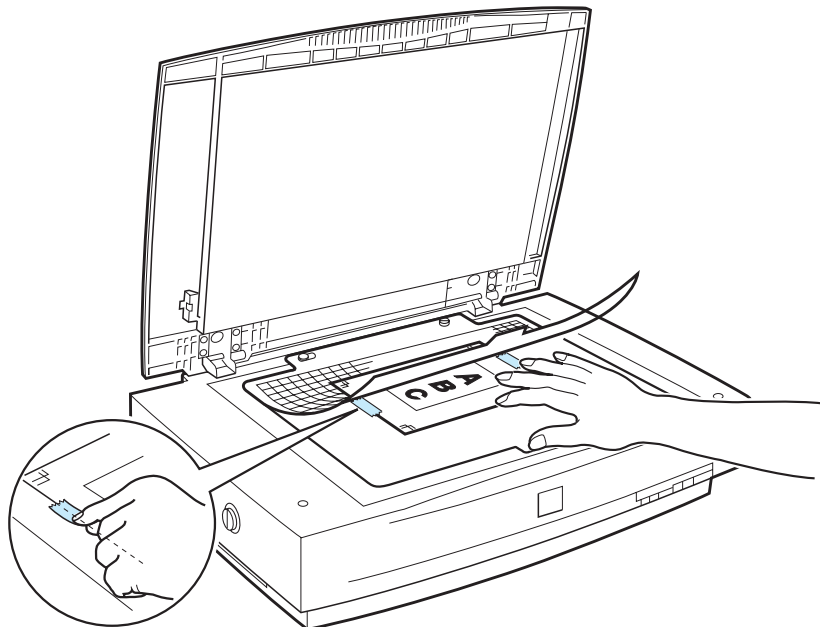
原稿と原稿ガイド（グリッド）の間に手をはさみ、原稿上の直線（またはトンボ）と、原稿ガイド（グリッド）のグリッド線がぴったり重なるように、原稿の位置を調整します。



6

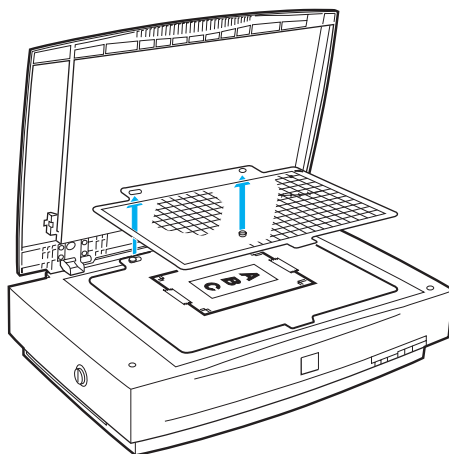
原稿の位置を調整したら、反対の手を使い、原稿と原稿ガイド（クリア）をテープで貼りつけます。

テープは、最低2ヶ所に貼ってください。



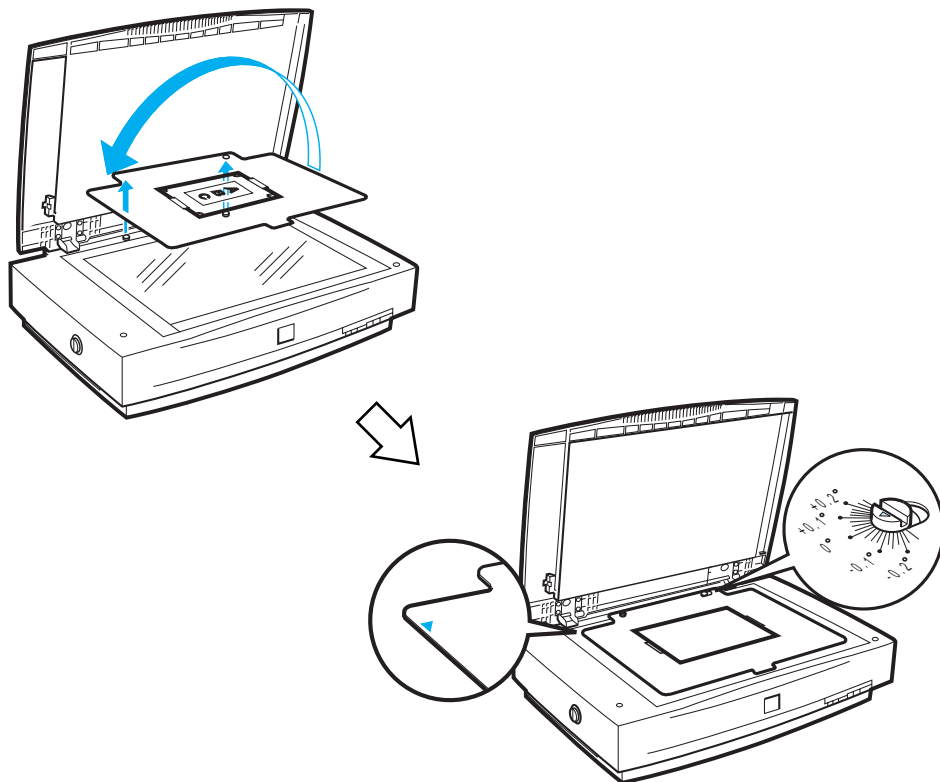
7

原稿ガイド（グリッド）を静かにはずします。



8

原稿ガイド（クリア）をはずし、裏返して（原稿の取り込む面が下を向くように）再セットします。



9

スキヤナの前稿カバーを静かに閉じます。

10

EPSON TWAIN Proで画像を取り込みます。これで直線などをまっすぐ取り込めます。

取り込みの詳しい手順については、EPSON TWAIN Pro 取扱説明書をご覧ください。